



# 引き続き、9月30日まで、

in ほっかいどう

# 夏季の節電へのご協力をお願い!!

期間 9月30日までの平日 9:00~20:00 < 8月13日(火)~15日(木)を除く >  
目標 無理のない範囲で、できる限りの節電(数値目標は設けない) ※  
※ 需給見通しで見込んでいる北海道電力管内の定着節電見込み(▲6.3%(2010年度比))を目安としてください。

**ワンポイント** 北海道の夏では、照明に次いで電気冷蔵庫の電力使用量が大きいことから、庫内の整理整頓で節電しましょう。

## キッチンで省エネ 整理整頓で電気もスッキリ!



壁から離すだけでも省エネに!  
適切な間隔が大切ニャー!  
開ける時間は短めに。



詰め込み厳禁!

冷まして入れるのがポイントです!

温かいものを入れると庫内の温度が上がり、余分に電気を消費します。

## 電気冷蔵庫

詰め込みすぎない。

年間で電気 43.84kWhの省エネ  
約 1,040円の節約  
★詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較

むやみに開閉しない。

年間で電気 10.40kWhの省エネ  
約 250円の節約  
★JIS開閉試験※の開閉を行った場合と、その2倍の回数を行った場合との比較  
※JIS開閉試験: 電気冷蔵庫は12分毎に25回、電気冷凍庫は40分毎に8回で、開放時間はいずれも10秒

季節にあわせて温度調整。

年間で電気 61.72kWhの省エネ  
約 1,460円の節約  
★周囲温度22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合

(北海道経済産業局発行「おうちで省エネ」)

詳しくは、当局ホームページをご覧ください。  
<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpp/setsuden/index.htm>

<担当: 総合エネルギー広報室>

# 『おもしろ科学館2013inほろのべ』を開催!

ほろのべサイエンス情報局

みんなは、こども新聞記者!



北海道経済産業局では、9月7日(土)、8日(日)に幌延町で「おもしろ科学館2013inほろのべ」を開催いたします。

次世代を担う子供たちにエネルギー問題・科学技術等を身近なものとして知識を深めてもらうため、「科学の不思議とおもしろさ」を楽しく体験する機会と、幌延深地層研究センターのPRを通じて、エネルギー問題を考えるきっかけづくりを行います。

今年は「ほろのべサイエンス情報局」と題して、子供達が「こども記者」となって、はこだて未来大学の松原教授と夢のロボットを考える「わくわくロボット未来塾」や「人間エネルギーファクトリー」などのコンテンツを楽しみながら取材し、「ほろのべサイエンス新聞」(壁新聞)を作ります。そのほかにも、ロボット展示や工作

体験など面白くてためになる展示が多数用意されています。是非、この機会にお子様とともにエネルギーを考えてみませんか。

日時: 平成25年9月7日(土)・8日(日) 9:30~16:00  
場所: 第1会場 幌延町総合体育館  
第2会場 ゆめ地創館、地層処分実規模試験施設

参加費: 無料

申込み: 事前申込みは必要ありませんが、イベントによっては先着順・定員制のものもあります。

<担当: 電力事業課>

## デマンド監視装置を活用した節電 <根室スチレン(株)(根室市)>

### ～概要～

ポンプや照明等の使用方法の見直しやポンプの能力適正化を実施したほか、使用最大電力(kW)を見える化・監視する「デマンド監視装置」を活用して、使用最大電力を約7%削減。

### 【取組内容】

#### 《使用方法の見直し、設備能力の適正化》

- ①真空ポンプを1台停止、②工場内の水銀灯を間引き、③冷却水汲み上げポンプの能力を11kWから5.5kWに適正化

#### 《使用最大電力(kW)の管理を徹底》

・使用最大電力が設定値を超えそうになると警報が鳴るデマンド監視装置を活用し、電力使用状況に応じて、真空ポンプ、工場換気ファンの間引き運転、ポストヒーターの停止をするように設備の運転を徹底することで、使用最大電力を約7%削減。



▲真空ポンプ



▲冷却水汲み上げポンプ



▲デマンド監視モニター

詳しくは、「節電・省エネ事例『虎の巻』」をご覧ください



根室スチレン(株)様の取組のほか、北海道内の50事業所における節電・省エネの取組を「節電・省エネ事例『虎の巻』」にて紹介しております。

無料で配布しておりますので、希望の方は、「郵便番号、住所、企業等名、氏名(宛先)、電話番号、必要部数」をご連絡下さい。

【連絡先e-mail】 [hokkaido-energy@meti.go.jp](mailto:hokkaido-energy@meti.go.jp)

<担当：エネルギー対策課>

## 次世代エネルギーパークのご案内

経済産業省では再生可能エネルギーの体験施設等を整備した“まち”を「次世代エネルギーパーク」として認定しています。

北海道内では、稚内市、札幌市、伊達市、芽室町、足寄町の計画を認定しておりますので、お近くの「エネパ」で次世代エネルギーを体験してください。

【全国の次世代エネルギーパークMAP】

<http://www.enecho.meti.go.jp/saiene/park/p00.html#map>



▲稚内メガソーラー発電所  
 (稚内市次世代エネルギーパーク)



▲札幌市円山動物園  
 (札幌市次世代エネルギーパーク)



▲伊達ウィンドファーム  
 (伊達市次世代エネルギーパーク)

## 次世代エネルギーパーク計画 募集中!

地方自治体等を対象として、次世代エネルギーパーク計画を8月26日(月)まで募集しております。詳しくは、当局ホームページをご参照ください。

[http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/ene\\_park7/index.htm](http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/ene_park7/index.htm)

<担当：エネルギー対策課>

## 省エネ・新エネ支援事業 新着情報

- ・地熱開発理解促進関連事業支援補助金(2次公募)(9/11まで募集)  
 ～開発地域や隣接地域の地熱利用設備導入や勉強会等の事業を補助～
- ・エネルギー使用合理化事業者支援事業(小規模事業者実証分)(8/27まで募集)  
 ～小規模事業者が行う業務用エアコン、冷蔵庫・冷凍庫の導入を補助～
- ・次世代型熱利用設備導入緊急対策事業(3次募集)(10/31まで募集)  
 ～300℃以下の廃熱を回収・有効利用できる革新的な設備の導入を補助～

上記を含めて募集中の支援事業は、当局ホームページをご覧ください。

【省エネルギー・新エネルギー導入支援事業等のご案内】

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/enejigyo/index.htm>

<担当：エネルギー対策課>